

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域交流については、継続して行っていかねば外来ないこともあるが、新たに地域のニーズを収集しより身近な施設として地域の皆さんに役立てる施設になる必要がある	地域行事への参加を今年度3回は参加させて頂いたが、組の行事等出来る範囲で職員が参加し地域交流を図りニーズを引き出す	組の行事(4月花見・5月ごみ拾い・7月地域祭り・1月賽の神)に職員が参加する。(可能であれば、利用者様の参加してみる)	12ヶ月
2	3	運営推進会議での結果を具体的に現場に落としこむことの割合が少ない。また参加者も固定されているため、参加者の見直しを行いより有効な意見交換会となるようにする必要がある	参加者の見直しを行いより地域の方に参加していただく。内容についても職員で会議を持つ等工夫しマンネリ化を回避する	参加者のメンバーを地域ボランティア・警察等検討を行い参加者を増やしていく	12ヶ月
3	1	業務の中で「つぶやき」を拾い上げているが、より利用者様の生活やケアプランに有効に活用できるようさらに工夫する必要がある	職員が拾い上げる「つぶやき」を一人が月9個以上挙げていく	月のつぶやきの件数を利用者様一人から職員が1件ずつ挙げるようにし、拾い上げた希望等については実現できるよう、ケアプラン・レク計画で翌月には実行していく	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。